



シンポジウム

# 情報管理組織のミッションと 専門職養成

**参加無料**  
対面参加定員25名

20世紀末から急速、大規模に進行する国際化、情報化の動きは、Society5.0やDXなどの国家的戦略にも連動しながら、近年、さらなる展開を見せています。

このような状況のもと、資料や情報資源の管理の専門機関とみなされてきた図書館や文書館などの組織、それを担う司書やアーキビストなどの専門職についても、根本的な再検討が要請されています。

このシンポジウムでは、21世紀の新しい資料・情報管理を、その管理の場、およびそれを担う専門職人材養成（キャリア形成）という観点から再検討します。

2021 11.27 [土] 13:30~17:00

九州大学中央図書館4階きゅうとコモンズ  
オンライン同時配信 (お申し込みいただいた方に、URLをお送りします)

オンラインのみの開催に変更する可能性があります。詳細は、ライブラリーサイエンス専攻のホームページに掲載します。

<http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/lss/>

プログラム

- ▶ 趣旨説明 岡崎 敦(九州大学大学院人文科学研究院)
- ▶ 報告  
「デジタル時代に求められる司書の専門性とは」  
大沼 太兵衛(国立国会図書館)  
「アーキビストは資料・情報管理の専門職なのか」  
平野 泉(立教大学共生社会研究センター)
- ▶ コメント 渡邊 由紀子(九州大学附属図書館)
- ▶ パネル・ディスカッション



参加申込受付 ▶ <https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/webform/43505>  
受付締切 2021年11月22日(月)

お問合せ先 ▶ 九州大学工学部等教務課統合新領域係(イースト事務室)  
kottougou2@jimu.kyushu-u.ac.jp